

日別記(三)ノ書面ヲ所轄大崎警察署ニ郵送シ本件ノ解決方ヲ歎
願セリ
右及申(通)報候也

列記(一)

黄 願書

毎夜毎千數ノ相懸リテ誠ニ申譯セリマシム
皇製森林會社ノ破産ニ未幾々社員従業員及社長重役に至リ遂ニ各自管財人ノ所別ニ所配慮依リ
此ノ不景氣ニ就職難ノ時ト今日迄申譯シ一細ニ生計し得テ來リ今此破産會法トモ皇一又
イノ派ナリも策謀依リ社員従業員ノ名トテ我々十六名ト三月十五日附リ以テ解散セリト
大なる資格も有リトモ拘ラザル通リニ我々十六名ト三月十五日附リ以テ解散セリト
我々勿論ノ様も自認シテ我々自重致シテ居リ
斯レニ事重入リト見テ我々自重致シテ居リ
皇一又其派は等々巧言令色其ノ社會ニ及リテ影響ノ甚大又國法ニ無視シテ破産管財人ノ命ト依リテ
日本ノ法律ニ背刺シ逆思想ノ源泉ハ裁判所并議上達本警察署ニ在リ云々破自身トモ悪思想
ノ所由推シ抱レレト申訳レバ人々共産先直等ト守テ不為者ト有リ
亦其ノ派ノ中ニハ刑事被告ノ人
行猶恐三ノ年ノ富田健治 原伊次郎 干田恒治 丹内耐一 又不及皇一ノ悪思想等ト共鳴セリ者ハハ
リト我々之嚴正守立國法ニ尊重シ被告ト共鳴セリレバハ府トモ非暴力者ナリト聲ニ以テ解散
致シタリト管財人ノ意ニ依リ解散トハ有リ
被告ハ善改善ノ極順ノ者ト半強制的ニ同意シテ社員従業員一同ノ名義トシテ我々解散シタリト
ありませう 守立ニ刑事被告トモ之ヲ謹慎トシ身ト有リ中ラ被告ト主謀者トハ既視スル事ト有リ
我々見レバ既現トハ社會的トモ人道的トモ惡影響ト及ボラザルヲ遺憾ト思ヒ
我々何事トモ荒レテハ意欲ハ有リトモ我々ハ後等ハ預明ラシ時日敢然トシテ意志ト持ツル者
者ト有リ 何年貴官ノ了盡力ト一日ト早ク圓滿解決後職致し豫計ハの程法ニ解散者
建名ト願シテ居リ

昭和八年三月十九日

大崎警察署長殿

連 名